

1798 9621



功績調査部

昭和十九年十一月一日

用済紙焼却

自昭和十九年十一月一日  
至昭和十九年十一月三十日

18/20

第十七駆逐隊戦時日誌

第十七駆逐隊

目次

一	作戦経過概要
二	人員ノ現状
三	令達報告等
四	参考
五	船体、兵器、機関等
六	醫務衛生
七	會計經理

(目次終)



1799

日	七	八	日
<p>日雲 南東二三 三五五 一八一〇 二七五</p>	<p>日雲 南東二三 二七五 二九六 二九六</p>	<p>日雲 南東二三 二七五 二九六 二九六</p>	<p>日雲 南東二三 二七五 二九六 二九六</p>

隊艦十才隊艦三才隊艦合聯  
隊部學遊一第

<p>一〇の五ブルネイ入港</p>	<p>八五五 水道通 曼珠院形 後敵 三才艦 動 二七五 水道通 曼珠院形 後敵 三才艦 動 二七五 水道通 曼珠院形 後敵 三才艦 動</p>	<p>二七五 八 拾戦艦 (三才艦) 二〇〇 二〇〇 二才艦 一才艦 二才艦 二才艦 二〇〇 二才艦 一才艦 二才艦 二才艦</p>	<p>一〇の五ブルネイ入港</p>
-------------------	--	--	-------------------

十六日	十五日	十四日	十三日	十二日	十一月
入港					
北決時 二九五	南決時 二九六	東決時 二九五	北東時 二七五	東時 二九一	東時 二九一
北決時 二九〇	南決時 二九三	東決時 二九二	北東時 二七五	東時 二九一	東時 二九一
北時 二九五	北時 二九五	北時 二九五	北時 二九五	北時 二九五	北時 二九五
隊	隊	隊	隊	隊	隊

十一月一日  
 十一月二日  
 十一月三日  
 十一月四日  
 十一月五日  
 十一月六日  
 十一月七日  
 十一月八日  
 十一月九日  
 十一月十日  
 十一月十一日  
 十一月十二日  
 十一月十三日  
 十一月十四日  
 十一月十五日  
 十一月十六日  
 十一月十七日  
 十一月十八日  
 十一月十九日  
 十一月二十日  
 十一月二十一日  
 十一月二十二日  
 十一月二十三日  
 十一月二十四日  
 十一月二十五日  
 十一月二十六日  
 十一月二十七日  
 十一月二十八日  
 十一月二十九日  
 十一月三十日

1808

十九日 十八日 十七日 六 日  
 115°-22'E 113°-22'E 111°-22'E  
 116-53E 113°3'E 115-7'E  
 出 入 二 三 五  
 五 二 五 二 三 五

北 東 南 西	東 南 西	東 南 西	東 南 西
一 二 三 四 五 六 七 八 九 十 十一 十二 十三 十四 十五 十六 十七 十八 十九 二十 二十一 二十二 二十三 二十四 二十五 二十六 二十七 二十八 二十九 三十 三十一 三十二 三十三 三十四 三十五 三十六 三十七 三十八 三十九 四十 四十一 四十二 四十三 四十四 四十五 四十六 四十七 四十八 四十九 五十			

隊 戰 雷 水 二 次 隊 艦 二 第  
 隊 部 擊 遊 一 第

一八三〇 桐梅上合司第六三艦隊航行  
 占位北十度三十分及北六十度  
 一八三〇 桐梅上合司第六三艦隊航行  
 占位北十度三十分及北六十度  
 一八三〇 桐梅上合司第六三艦隊航行  
 占位北十度三十分及北六十度  
 一八三〇 桐梅上合司第六三艦隊航行  
 占位北十度三十分及北六十度  
 一八三〇 桐梅上合司第六三艦隊航行  
 占位北十度三十分及北六十度



二十七日	二十六日	二十五日	二十四日
賀 須 横	横須賀	35°-3' 132°-13' E 137°-35'E 133°-10'E	白 洋 海
一三二 一三五 一三五	一三二 一三五 一三五	一六八 一六八 一六八	一三五 一三五 一三五
晴	晴	晴	晴

水 雷 艦 隊

一三二 艦隊司令官 藤田 季武  
 一三五 第一水雷艦 坂本 龍一  
 一三五 第二水雷艦 坂本 龍一  
 一三五 第三水雷艦 坂本 龍一  
 一三五 第四水雷艦 坂本 龍一  
 一三五 第五水雷艦 坂本 龍一  
 一三五 第六水雷艦 坂本 龍一  
 一三五 第七水雷艦 坂本 龍一  
 一三五 第八水雷艦 坂本 龍一  
 一三五 第九水雷艦 坂本 龍一  
 一三五 第十水雷艦 坂本 龍一  
 一三五 第十一水雷艦 坂本 龍一  
 一三五 第十二水雷艦 坂本 龍一  
 一三五 第十三水雷艦 坂本 龍一  
 一三五 第十四水雷艦 坂本 龍一  
 一三五 第十五水雷艦 坂本 龍一  
 一三五 第十六水雷艦 坂本 龍一  
 一三五 第十七水雷艦 坂本 龍一  
 一三五 第十八水雷艦 坂本 龍一  
 一三五 第十九水雷艦 坂本 龍一  
 一三五 第二十水雷艦 坂本 龍一  
 一三五 第二十一水雷艦 坂本 龍一  
 一三五 第二十二水雷艦 坂本 龍一  
 一三五 第二十三水雷艦 坂本 龍一  
 一三五 第二十四水雷艦 坂本 龍一  
 一三五 第二十五水雷艦 坂本 龍一  
 一三五 第二十六水雷艦 坂本 龍一  
 一三五 第二十七水雷艦 坂本 龍一  
 一三五 第二十八水雷艦 坂本 龍一  
 一三五 第二十九水雷艦 坂本 龍一  
 一三五 第三十水雷艦 坂本 龍一  
 一三五 第三十一水雷艦 坂本 龍一  
 一三五 第三十二水雷艦 坂本 龍一  
 一三五 第三十三水雷艦 坂本 龍一  
 一三五 第三十四水雷艦 坂本 龍一  
 一三五 第三十五水雷艦 坂本 龍一  
 一三五 第三十六水雷艦 坂本 龍一  
 一三五 第三十七水雷艦 坂本 龍一  
 一三五 第三十八水雷艦 坂本 龍一  
 一三五 第三十九水雷艦 坂本 龍一  
 一三五 第四十水雷艦 坂本 龍一  
 一三五 第四十一水雷艦 坂本 龍一  
 一三五 第四十二水雷艦 坂本 龍一  
 一三五 第四十三水雷艦 坂本 龍一  
 一三五 第四十四水雷艦 坂本 龍一  
 一三五 第四十五水雷艦 坂本 龍一  
 一三五 第四十六水雷艦 坂本 龍一  
 一三五 第四十七水雷艦 坂本 龍一  
 一三五 第四十八水雷艦 坂本 龍一  
 一三五 第四十九水雷艦 坂本 龍一  
 一三五 第五十水雷艦 坂本 龍一



二十九日

二十八日

入三  
巻二

34°-11'N  
132°-17.0'E

33°-12'N  
131°-51'E

五  
六

五  
六

五  
六

隊戰雷水二第 隊艦二第

六日  
四七  
二二

三三  
三三  
三三

一五  
一五  
一五

下士官共  
四六名

浦										隊逐駆			十才	区分						
同	同	同	乘組	水雷長兼分隊長	砲術長兼分隊長	航海長兼分隊長	駆逐艦長	同	同	隊	隊主計長	隊軍医長	司令	職	主務	官	氏名	記	事	
掌砲長兼一分隊士	掌水雷長兼一分隊士	航海士	通信士兼一分隊士	水雷長兼一分隊長	砲術長兼一分隊長	航海長兼一分隊長		職務主任	同	軍医長補佐官						大佐	谷井保	乘艦浦風	十一月五日行方不明トナル	
兵曹長	同	同	少尉	同	同	大尉	少佐	主中尉	同	医中尉	主大尉	医大尉	大佐				氏名			
妹尾 寛	伊藤 隆介	酒井 昌克	大塚 義雄	高橋 完爾	松山 六郎	山崎 敏	横田 保輝	内田 源吾	山本 勇志	山中 寛三	佐々木 浩	稲村 和一	谷井 保				氏名			
								十一月五日行方不明トナル	十一月五日行方不明トナル	同 雪風	同 磯風	同	乘艦 浦風							

二 人員ノ現状  
(一) 職員官氏名

風				濱				風					
機長兼分隊長	同	同	同	水雷長兼分隊長	砲術長兼分隊長	航海長兼分隊長	駆逐艦長	同	同	同	同	機長兼分隊長	同
機長兼分隊長	掌水雷長兼分隊長	掌砲長兼分隊長	航海士兼分隊長	通信士兼分隊長	砲術長兼分隊長	航海長兼分隊長	不明	機長兼分隊長	艦長	機長	掌機長	機長兼分隊長	不明
大尉	同	兵曹長	同	少尉	大尉	中尉	中佐	同	同	同	機曹長	少尉	大尉
下畑 寛二	米持 道雄	藤田 博	川井 英雄	桐谷 禮太郎	武田 光雄	丹羽 正行	前川 萬衛	松本 幸一	岩武 孝之	曾弥 秋太	岩尾 保夫	平原 勝好	妹尾 静雄
	一九三〇年三月十一日		九三〇年三月十一日										十有五日

風				砲			
同	同	同	同	同	同	同	乘組
機長	掌機長	掌雷長兼三分隊長	掌砲長兼五分隊長	機長兼四分隊長	機長兼四分隊長	機長兼四分隊長	機長兼四分隊長
機曹長	同	同	少尉	大尉	少尉	中尉	機曹長
沖田春樹	塚田久義	若田三義	吉田三義	柴崎為治	鈴木貞夫	志野弘美	水野鉄右衛門
			十日目任少尉				

風					雪									
同	同	同	兼組	機関長兼分隊長	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同
		機関長附兼分隊長	水雷長兼分隊長	機関長	機関長兼分隊長	機関長兼分隊長	機関長兼分隊長	機関長兼分隊長	機関長兼分隊長	機関長兼分隊長	機関長兼分隊長	機関長兼分隊長	機関長兼分隊長	機関長兼分隊長
		機関長	機関長	機関長	機関長	機関長	機関長	機関長	機関長	機関長	機関長	機関長	機関長	機関長
		機関長	機関長	機関長	機関長	機関長	機関長	機関長	機関長	機関長	機関長	機関長	機関長	機関長
		機関長	機関長	機関長	機関長	機関長	機関長	機関長	機関長	機関長	機関長	機関長	機関長	機関長
		機関長	機関長	機関長	機関長	機関長	機関長	機関長	機関長	機関長	機関長	機関長	機関長	機関長
		機関長	機関長	機関長	機関長	機関長	機関長	機関長	機関長	機関長	機関長	機関長	機関長	機関長
		機関長	機関長	機関長	機関長	機関長	機関長	機関長	機関長	機関長	機関長	機関長	機関長	機関長
		機関長	機関長	機関長	機関長	機関長	機関長	機関長	機関長	機関長	機関長	機関長	機関長	機関長
		機関長	機関長	機関長	機関長	機関長	機関長	機関長	機関長	機関長	機関長	機関長	機関長	機関長

三令達報告等

発日時	受日時	令達報告等	種別
〇一〇八四五 夕浦風	〇一〇八五〇 17dg	左、通り各艦ハ砲撃セヨ 主砲弾決風ヨリ浦風四〇発 機銃弾決風四ヨリ濃風二各一五〇発	信號
〇四一六〇三 夕大和	矢矧 17dg	11B 信令特一六二三九 第一戰隊司令官ハ明刺艇下 〇九〇〇入港決定ノ旨ニ水雷隊 航路導導ニ任セムベシ	シ
〇五二〇〇五 夕大和	矢矧 17dg	11B 信令特一六四四 10S 司令官ハ明日一〇〇 御意艦上ノ行方取極意ニ 御意艦上ノ行方取極意ニ	シ
〇六二〇五〇 夕大和	矢矧 17dg	11B 信令特一六四四 10S 司令官ハ明日一〇〇 御意艦上ノ行方取極意ニ 御意艦上ノ行方取極意ニ	シ

<p>072110 口大和</p>	<p>071915 口大和</p>	<p>071910 口大和</p>	<p>061558 口浦風</p>	<p>061320 口決風</p>	<p>061240 口決風</p>	<p>061225 口大和</p>
<p>11B 隼鷹隊</p>	<p>11B 隼鷹隊</p>	<p>11B 隼鷹隊</p>	<p>11B 隼鷹隊</p>	<p>11B 隼鷹隊</p>	<p>11B 隼鷹隊</p>	<p>11B 隼鷹隊</p>
<p>11B 主隊警戒隊ハ明日左ニ依リ普外出港後機宣行動ス出撃要領左ノ外隊左11B命令作方五子ニ同シ 一Y170300トス 二出港順序 102553518 三 警戒飛行序列方左別法出港針路三五一度</p>	<p>當隊明日0300出港畫同敵ノ空襲ヲカウシタル後夕刻入港ノ予定</p>	<p>宛11B欠高雄75 明日0300以後予四節ニ十分即時待機トナセ</p>	<p>浦風ハ高雄ランチニ於テ破風決風雪風ハ本曾附近ニ懸錫シ自艦カッター又ハ横付ニ塔載セキ</p>	<p>決風破風11B電令作方一三四ニ依リ七目0300出港ノ予定</p>	<p>決風破風ハ11B電令方一三四号ノ任務ニ従事ス可シ</p>	<p>11B 信令ニ二八號 一 隼鷹本曾入港後速ニ彈薬ノ移載ヲ実施スベシ供給區分ハ別ニ指示ス 二 彈薬積載中警戒ハ空襲ハ警戒報令ヲ受バ作業ヲ中止スベシ</p>
						<p>信 號</p>

<p>〇八一六五 □大和</p>	<p>〇八一六五 118</p>	<p>又キウメ 118 信令 〇二三八號 左ニ依リ 一七〇ヨリ 急速 補給 可ナク 一 補給量 駆逐艦 補給 本朝 二〇〇 足柄 五〇〇 二 西 領 浦 風 表 風 大 和 磁 風 八 長 門 大 矧 雪 風 金 剛 足 柄 八 棲 名 三 各 横 付 三 118 信 令 〇 二 三 六 號 中 矢 矧 羽 黒 三 料 團 五 料 團 畫 向 六 料 團 三 改 〆</p>	<p>〃</p>
<p>〇八一五〇 □大和</p>	<p>〇八一五〇 艦</p>	<p>一 118 信 令 〇 二 二 六 號 今 夜 一 警 戒 漂 泊 要 領 一 泊 地 進 入 対 形 大 和 中 心 ト シ テ 矢 矧 眞 方 位 三 三 〇 度 羽 黒 三 〇 度 足 柄 九 〇 度 長 門 一 五 〇 度 棲 名 二 〇 〇 度 金 剛 三 七 〇 度 各 三 料 占 位 ス 二 驅 逐 艦 八 其 外 六 通 宣 三 標 中 驅 逐 艦 八 十 隊 隊 司 官 所 定 三 〇 〇 大 和 外 方 十 料 團 畫 泊 又 八 修 速 移 動 消 滅 二 任 不 但 燃 料 補 給 中 八 矢 矧 右 任 務 元 行 不 三 漂 泊 中 村 矧 〇 二 警 戒 配 備</p>	<p>〃</p>
<p>〇八一五〇 □大和</p>	<p>118 〇八一五〇 118 〇八一五〇 118 〇八一五〇</p>	<p>118 信 令 〇 二 三 一 號 118 信 令 〇 二 二 七 號 三 依 ル 108 驅 逐 艦 通 信 中 断 任 務 解 〆 本 夜 金 代 堆 北 方 二 漂 泊 朝 以 後 行 動 八 別 令 ス</p>	<p>信 號</p>



<p>〇九。七四〇 決 風</p>	<p>〇九。七四〇 矢矧 浦風</p>	<p>昨夜横付ヲ離ス際大和主錨ニ觸レ後橋支柱一毀損四番機銃甲板 変形ノ爲旋回不能十三号電探空中線離脱旋回不能</p>
<p>〇九一八二五 大 和</p>	<p>〇九一八二五 1/B</p>	<p>1/B 信令オ二四〇號 日没後電波探信哨戒ヲ一警戒配備電探電波警戒管制明日 日出三。今前ヨリ電波哨戒緊急配備トナセ</p>
<p>一一。七三〇 大 和</p>	<p>一一。七三〇 艦</p>	<p>1/B 信令第二四二號 司令官所定ノ照巡艦ニ隻ハ令ニ依リ艦隊ノ前程約三料ヲ横 陣(巨離一將)ヲ以テ先航發音彈ニ依ル機雷探掃ヲ實施ス可シ 探掃範圍「トバ」ヨク「ト」若下方二十料ヨリ錨地迄但シ水道並ニ 泊地ニ重兵ヲ置ク使用發音彈數三十個以内</p>
<p>一一。七五〇 大 和</p>	<p>108 洋 艦</p>	<p>1/B 信令オ二四一號ノ駆逐艦ヲ雪風決風ニ指定ス</p>
<p>一一。九〇〇 大 和</p>	<p>一一。九〇〇 1/B</p>	<p>1/B 信令オ二四二號 左ニ依リ入港後急速補給ヲナセ 一補給量驅逐艦滿載大和及羽黒〇〇矢矧四〇〇其他各 五〇〇但シ棲名ハ行ハス 二要領羽黒及〇八八八〇八ニ横付補給 八八八八大和長門金剛順彦三順次横付ス</p>
<p>一一。〇三二 大 和</p>	<p>1/B GF 1/B 1/B GKF</p>	<p>1/B 指揮官 第一遊撃部隊(18 38 58 108)ンブルネイ着</p>

<p>九五〇四三 九浦風</p>	<p>一五〇九〇〇 P 1YB</p>	<p>一四一三三三 P 1YB</p>	<p>一一一〇三 P 大和</p>	<p>一一一〇三 P 大和</p>
<p>17dg</p>	<p>一五〇九〇〇 機</p>	<p>一一一三三五 1YB</p>	<p>一一一〇二 機名決風 金剛矢矧補風</p>	<p>一一一〇三 1YB</p>
<p>本日附十戦隊公無ナリ矢矧 17dg 41dg 23dg 編入 セラル由</p>	<p>本日報後送 二〇大和二三SS 二四4SF 二五5S 二六ZSA 二七K 從</p>	<p>敬意方此言報解除</p>	<p>1YB 信令特一七四号 決風八燃料塔載後機名ニ横付スベシ 機名ハ決風、機銃台損傷部其他船体修理工事ヲ実施スベシ</p>	<p>1YB 信令第二四三号 左ニ依リ大塔塔載中彈藥ヲ供給ス 一二七輝高角砲彈藥一〇〇長門金剛機名羽黒各五〇 二五耗機銃彈藥長二七〇大和一〇〇〇十七號二〇〇〇</p>
				<p>信號</p>

<p>一五二〇〇 尸 1YB</p>	<p>一五二一三〇 尸 1YB</p>	<p>一五二四七 尸 大和</p>
<p>一五二〇〇 1YB 足柄</p>	<p>一五二一三〇 1YB 足柄</p>	<p>大和 1YB 足柄</p>
<p>1YB 信令第ニ五〇号 1YB 信令第ニ五二号第ニ項ヲ在、通リ改ム 御室山、長門全剛足柄大和、順ニ横付 ZSD 長門横付中御室山、三横付</p>	<p>二 要領御室山、大和長門全剛足柄、順ニ横付 ZSD 大和横付中、御室山、三横付 三 御室山、本日午後入港ニ定</p>	<p>第一遊撃部隊信令才ニ五一號 吉村大尉艦長ニ命令ス 第二水雷戰隊司令官着任迄同職代理ニ命ス 一五日一〇〇〇</p>
		<p>信號</p>

<p>一六〇八一五 P 大和</p>	<p>一六〇八一〇 P YB</p>	<p>一六〇八〇五 P YB</p>	<p>一六〇七四七 P 大和</p>	<p>一五二二三〇 P ZSD</p>	<p>一五二二四三 P GF</p>
<p>一六〇八一五 船</p>	<p>一六〇八一〇 YB 足柄</p>	<p>一六〇八〇五 YB 足柄</p>	<p>YB</p>	<p>ZSD (船)</p>	<p>P YB P GF P ZS 315</p>
<p>寄港暫待</p>	<p>第六警戒航行序列ニ於テ、位置六六和長門大湊ノ順ニ足柄八羽黒ノ後方ニ占位セリ</p>	<p>寄港後敵機、夜雷ヲカケ、又ハ行動日没前、ハ、港ノ予定</p>	<p>至急、寄港準備ヲナセ</p>	<p>第二水雷戦隊信令第一號 隊番号九ノ通り定メ 矢矧〇、四一艦一、二艦二、七艦三、</p>	<p>GF電令作第四一九號 YB(大和SS(長門全剛)矢矧(損傷駆逐艦ヲ含む)ノ燃料満載ハ内地ニ因航夫ノ所属軍港於テ急速救助備ヲ実施スベシ 三省界</p>
<p>"</p>	<p>"</p>	<p>"</p>	<p>"</p>	<p>信號</p>	<p>無線</p>

<p>一六〇八三〇 P大和</p>	<p>一六〇八三〇 艦</p>	<p>一六〇八三〇 分十六節即時待機トナレ</p>	<p>信號</p>
<p>一六一〇四五 P大和</p>	<p>艦</p>	<p>X 十ヨク 大和SS(長門金剛)ZSD 出港予定</p>	
<p>一六一二三五 雪風</p>	<p>矢矧浦風</p>	<p>發射彈數主砲一丸 飛鏡七〇〇 戰果子確實(煙ヲ吐カシタリトモ)一被害重傷一輕傷一 小破口數所、他艇体兵器器具壞ナリ</p>	
<p>一六一六三〇 P大和</p>	<p>SS大和 矢矧SS YB</p>	<p>矢矧SS 矢矧 不YB Y 時ヲ一八三〇トス</p>	
<p>一六一八二〇 P大和</p>	<p>雪風</p>	<p>大和ヲ十六九ニ依リ速繼ニ横付ケ煙幕ヲ取ル ZSD 指令第一号</p>	
<p>A ZSD</p>	<p>一六一八二〇 長内大和 金剛</p>	<p>一多港順序 矢矧 十七配 二第六〇號警戒序列ニ於ケル各艦、占位浦風中大 前方染風大雪風五磯風十三第六十一右二準で 第六十二一軍清風浜風二軍磯風雪風 本行動中ハ特ニ対潜警戒ニ厳ニシテ特ニ老 事項ニ留意スベシ</p>	

<p>雪風 一七〇八三〇</p>	<p>大別</p>	<p>主砲 洋二〇〇 二三〇(二三三) 彈丸 〇〇(三〇〇〇)</p>	<p>信号</p>
<p>雪風 一七〇八〇〇</p>	<p>雪風</p>	<p>初霜 渡也 其 探 察 種 類 数 知 ラ サ レ 度</p>	<p>信号</p>
<p>金剛 一六一八四五</p>	<p>SS 探 察 名 尺</p>	<p>第六二號 飛行 序列 於 ケル 直 衛 配 備 (一) (十) (十二) ト ス</p>	
<p>IXB 一六一八三五</p>	<p>IXB 探 察 羽 皇 大 淀 欽</p>	<p>多 数 手 後 電 波 消 滅 要 領 特 々 ナ ル 途 在 泊 中 ニ 同 じ 偵 察 探 察 以 昼 間 (日 夜 三 〇 分 前 日 日 没 時 分 後 夜 迄) 探 察 六 夜 間 (日 没 ヲ リ 日 出 迄) (一) (三) 実 施 ト ス</p>	
<p>ZSD 一六一八二〇</p>	<p>天 知 金 剛 長 門</p>	<p>(一) 常 時 水 中 探 察 一 音 響 自 律 制 製 訓 練 高 訓 練 之 中 止 艦 自 最 大 聲 ナリニ 対 淺 見 張 聴 音 ナリ 重 視 ス (二) 对 各 之 危 險 海 面 通 過 時 ハ 水 測 技 術 優 秀 者 (三) 聴 音 見 張 敵 潜 確 度 少 ナル 時 ト 離 毛 直 三 之 報 告 通 報 ス ベシ (四) 各 艦 占 位 々 置 ヲ 正 確 ニ 保 持 ス 但 レ 艦 保 持 々 奪 ハレ 対 潜 救 急 戒 ラ 薄 弱 ナ ラ レ ム ベ カ ラ ズ</p>	

<p>二〇 F 1YB 三 五</p>	<p>二〇 F 1YB 三 五</p>	<p>二〇 F 1YB 三 五</p>	<p>二〇 F 1YB 三 五</p>	<p>二〇 F 1YB 三 五</p>	<p>二〇 F 1YB 三 五</p>
<p>船</p>	<p>船</p>	<p>船</p>	<p>船</p>	<p>船</p>	<p>船</p>
<p>澎湖島二機(機種不明)進行方向西高度四〇〇〇 一五〇七 警報解除</p>	<p>澎湖島空襲警報解除</p>	<p>澎湖水道通過</p>	<p>澎湖水道通過</p>	<p>澎湖水道通過</p>	<p>澎湖水道通過</p>
<p>〃</p>	<p>〃</p>	<p>〃</p>	<p>〃</p>	<p>〃</p>	<p>信号</p>

<p>二三〇八五 YB 指揮官</p>	<p>二三〇八七 浜凡 隊凡 (共通) (天鏡)</p>	<p>佐田岬(八幡浜沖)南方附近 ニテ待テ</p>	<p>信号</p>
<p>二三〇八五 YB</p>	<p>艦</p>	<p>主隊警戒ニ順ニ水道ニ進入ス</p>	<p>ノ</p>
<p>二三〇八五 YB</p>	<p>YB</p>	<p>當隊速吸瀬ヲ通過後漂泊スニ至リ假泊後 直ニ大和ニ横付補給満載スルニ 浜凡ハ救助人員ヲ矢矧ニ移乗スルニ</p>	<p>ノ</p>
<p>二三〇九二 浜凡</p>	<p>YB 呆YB</p>	<p>補給ニ関シ左ノ通り定メ 一 大和右舷(西側) 磯凡左側 浜凡 二 補給中金剛乗員ヲ矢矧ニ移乗セシム</p>	<p>ノ</p>
<p>二三一五五 YB</p>	<p>二三二〇〇 YB (信濃) 鎮長官 捕鯨官 長官 佐鎮長 官 大和ハ異ニ同航 官 矢矧ハ異ニ同航 官 長内艦長ハ十七駆(浦凡欽)ヲ併セ指揮ヲ擔當ス</p>	<p>二三二〇〇 YB 電令第一三八號 皆南隊外海西部着後各隊艦ハ左ニ依リ行動スル所 鎮長官 捕鯨官 長官 佐鎮長 官 大和ハ異ニ同航 官 矢矧ハ異ニ同航 官 長内艦長ハ十七駆(浦凡欽)ヲ併セ指揮ヲ擔當ス</p>	<p>無線</p>



<p>二三 一六五〇</p> <p>P YB</p>	<p>P 9F P 2YB</p>	<p>二三 一六五〇</p> <p>長門</p>	<p>無線</p>
<p>二三 一五五五</p> <p>P YB</p>	<p>YB</p>	<p>二三 一六五〇</p> <p>浦良久</p>	<p>無線</p>
<p>二三 一六五〇</p> <p>長門</p>	<p>浦良久</p>	<p>二三 一六五〇</p> <p>長門</p>	<p>無線</p>
<p>二三 一五五五</p> <p>P YB</p>	<p>YB</p>	<p>二三 一五五五</p> <p>浦良久</p>	<p>無線</p>
<p>二三 一五五五</p> <p>P YB</p>	<p>YB</p>	<p>二三 一五五五</p> <p>浦良久</p>	<p>無線</p>

<p>三六一四九五 横鎖長官</p>	<p>二六一四〇〇 横鎖長官</p>	<p>三五二四七 長門</p>	<p>三五二四三〇 望</p>	<p>二四二二五 信濃</p>
<p>船</p>	<p>船</p>	<p>三五二四五〇 大海戸 戸横鎖(戸)戸 戸(長鎖)</p>	<p>参一節長</p>	<p>信濃 1749 横鎖戸大海</p>
<p>横鎖東管区警戒警報解除</p>	<p>機密横鎖電令作第七八號 横鎖東管区第一警戒配備トナセ二三三</p>	<p>長門一七駆(浦凡)横鎖加身着 一四四五</p>	<p>浦凡懸留浮標「六番 旗凡」五番 雪凡「四番</p>	<p>GF電令作第五五號 信濃一七駆逐隊ハ信濃艦長之ヲ指揮シ横鎖 賀路内海面部ニ回航スルニ 内海西部着後 一七駆逐隊ニ対スル信濃艦長ノ指揮ヲ解ク</p>
<p>無線</p>	<p>無線</p>	<p>無線</p>	<p>無線</p>	<p>無線</p>

<p>三六一六三〇 洪風駆逐艦長</p>	<p>三六一六三〇 品川上校 日吳領事官 戰(豊後)以備 部隊)</p>	<p>一、金剛乗員收容員数 浜凡(准士官以上)下(下)艦 七名(一三九名) 磯凡(副砲長以下)六名(八五名) 計一三三名(二二四名) 二、浦風遭難現場附近調査の結果 重油帶 洋流物(炭)見セルモ手懸ナシ 三、豊後水道ヲ経テ三月一四〇〇奥見者ヲ定</p>	<p>無報</p>
<p>三三一二五〇 横領長官</p>	<p>船</p>	<p>発長官 横領官已空襲警報一四五東官区一二五五</p>	<p>信長</p>
<p>二七一五四四 横領長官</p>	<p>船</p>	<p>空長官 横領全官区教言戒警報解除</p>	<p>ノ ノ</p>
<p>二七一八〇〇 其風</p>	<p>17dg</p>	<p>明日一三三〇出港</p>	<p>ノ ノ</p>
<p>二八〇三三〇 信濃</p>	<p>各</p>	<p>我負雷ヲ受テ夕夕附近ヲ警戒セリ</p>	<p>ノ ノ</p>
<p>二八〇八〇〇 信濃</p>	<p>濱風</p>	<p>本艦傾斜ノ為運転不能トナリ 引籠用喜心</p>	<p>ノ ノ</p>

二九〇六〇〇 信濃	二九〇九三三 信濃	二九〇九三三 信濃	二九〇九一〇 信濃	二九〇八五五 信濃	二九〇七四五 信濃	二九〇七四五 信濃	二九〇六〇〇 信濃
雪凡	雪凡	雪凡	雪凡	雪凡	雪凡	雪凡	雪凡
左ノ電報機被度 宛大阪警備府小松島航空隊 宛信濃辰 本艦電報機ヲ受ケ潮岬ニ向ヒツツ有リ針路三〇信 〇度速力一二節。五三〇ノ位置潮岬一 三度七二埋	大坂通信隊ト連絡ヲ取シ	本艦傾斜ノ爲運転不能船用之意	雪凡殘凡ニ隻ニテ順曳ス	雪凡殘凡ニテ順引ス	今カラ御眞影ト人員一部ヲ移載ス	本艦助沈没救助サレ度信濃ノ左舷	今ヨリ總員退去ス
〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃



<p>二九一三四〇 兵 月</p>	<p>二九一三四五〇 兵 月</p>	<p>二九一三五〇〇 兵 月</p>	<p>二九一六〇〇 兵 月</p>
<p>二九一六〇〇 兵 月</p>	<p>二九一六〇〇 兵 月</p>	<p>二九一六〇〇 兵 月</p>	<p>二九一六〇〇 兵 月</p>
<p>准士官以上ノ先任者入シラメ</p>	<p>安間軍正少佐</p>	<p>磯丸(雪丸)ハ本艦ノ左九〇度一〇〇〇(右九〇度二〇〇〇)ニ占位セヨ 下士官兵四〇六名(内海兵兼員三名) 技手一工員一名 計 四四八名</p>	<p>二四〇〇信濃乗員收容准士官以上五五名 (内便乗者二名) 下士官兵一〇二五名(内工員三三名) 合計一〇八〇名 二、御鷹正真ハ海風ニ奉安 三、機密書類ハ鎖鑰ノ儘亡失ノ在リ (水深四〇〇米以上) 四、明手の日七〇〇豊後水道経直四〇〇吳美月收容者茲ニ輸送方手配アリ度</p>
<p>信号</p>	<p>〃</p>	<p>〃</p>	<p>無線</p>

	<p>三〇一四〇〇 区 17dg</p>	<p>三〇〇七二〇 年 凡</p>
	<p>大臣 總長 長官 早良 鎮 (1728)</p>	<p>三〇〇七二〇 17dg</p>
	<p>第一七番 巡隊 (浦凡丸) 一三〇〇 吳 諸</p>	<p>入 港 迄 二 三 節 三 行 ク</p>
	<p>無線</p>	<p>信号</p>

五 艦体兵器修繕作業

(一) 艦體

(1) 臨戦準備 各艦共完備

(2) 艦体損傷

特記事項ナシ(各艦)

(3) 改修修理新設

特記事項ナシ(各艦)

(二) 兵器

(1) 主要兵器故障損七失

(一) 砲術科

艦名	兵装	状況	原因	處置
----	----	----	----	----



<p>兵風</p>	<p>礮</p>	<p>風</p>	<p>學</p>
<p>二千五百機銃 風在 一 風速 四</p>	<p>五千五百機銃 風在 介 風速 動機速 風在 五機銃 給彈 匣</p>	<p>五千五百機銃 風在 探照燈 風在 探照燈 風在 探照燈 風在 探照燈</p>	<p>五千五百機銃 風在 三三 風在 一 風在 二 風在 三</p>
<p>急裂</p>	<p>風速 三 風速 四 風速 五 風速 六</p>	<p>風速 三 風速 四 風速 五 風速 六</p>	<p>風速 三 風速 四 風速 五 風速 六</p>
<p>射擊</p>	<p>風速 三 風速 四 風速 五 風速 六</p>	<p>風速 三 風速 四 風速 五 風速 六</p>	<p>風速 三 風速 四 風速 五 風速 六</p>
<p>修理施行</p>	<p>風速 三 風速 四 風速 五 風速 六</p>	<p>風速 三 風速 四 風速 五 風速 六</p>	<p>風速 三 風速 四 風速 五 風速 六</p>

風	元六式無線機	破損		
二) 水雷科	(各艦)			
三) 通信科	(各艦)			
四) 航海科	(海風、雪風)			
機	九式無線機	被彈破損	十月二十四日航空	艦中修理不能
風	九式無線機	變形	十月五日航空	時期不明
(五) 信綿科	(海風、雪風)			
海	艦尾信号灯	二石二八	急電線給中	急電線使用中

<p>砲</p>	<p>六輝馬南改照鏡</p>	<p>急造筒拾中</p>	<p>即中一機時以原 天及改照鏡等台砲 使用了能</p>	<p>機名三六八機改照鏡使用</p>
<p>艦名</p>	<p>工事内容</p>	<p>着手年月日</p>	<p>竣工(予定)年月日</p>	<p>修理</p>
<p>砲</p>	<p>砲台英器 形長探照燈同 外六十八件</p>	<p>一九二一・三〇</p>	<p>一九二一・三〇</p>	<p>異工ニ做ニ於テ 修理中</p>

(一) 砲術科 (二) 英器  
 (三) 主要兵器、改造修理新設

(二) 水雷科・通信科 ナシ (各艦)  
 (三) 内務科 (築凡・磯凡ナシ)

<p>風 天</p>	<p>(四) 航海科</p>	<p>雪</p>
<p>艦橋操舵室間 砲台命令器新設</p>	<p>(磯凡・雪凡ナシ)</p>	<p>二等卒 砲橋給分排 後昇習合又三番 クラン上裏全換 柴本 一等卒 砲橋二番 一等卒 シリシタトビス トニ換装</p>
		<p>一九二二・二六 一九二二・二六</p>
		<p>一九二二・二六 一九二二・二六</p>
<p>戦中傳声管ニ テ聴取困難ニ依リ</p>		<p>乳密下受燃・白色 白金摩耗ニ 摩耗セルニ付</p>

(二) 主専兵器、消耗品及補給

(一) 砲術科

艦名	風 浜	名 稱	消耗量	補給量	記 事
		五〇徑一二七口径 通常彈	三四	二三〇	十月十六日コブ 海軍、戦士ニ於 テ消耗ス
		三式彈	七	〇	
		二十五口径銃 通常彈、菜包	二二七六	六八〇〇	日 浜ヨリ補給
		以跟彈、菜包	一〇七八	四二〇〇	
		九六口径五口径銃 通常彈、菜包 以跟彈、菜包		一〇〇〇 三〇〇〇	

破

九六式二十五粒機銃 通常彈葉包 曳退彈葉包	九六式二十五粒機銃 通常彈葉包 曳退彈葉包	九六式二十五粒機銃 通常彈葉包 曳退彈葉包	九六式二十五粒機銃 通常彈葉包 曳退彈葉包	九六式二十五粒機銃 通常彈葉包 曳退彈葉包	九六式二十五粒機銃 通常彈葉包 曳退彈葉包
-----------------------------	-----------------------------	-----------------------------	-----------------------------	-----------------------------	-----------------------------

二七  
四四  
九七

三九

一  
一  
四  
〇  
〇

二  
五  
〇

三  
六  
〇  
〇  
〇

二  
四  
〇  
〇  
〇

三  
四  
八  
〇

一  
五  
二  
〇

十六日  
戦斗依り消耗ス

十日  
欠乏より補給

六日  
本曾ヨリ補給

百日  
雪風ヨリ補給

雪	風
<p>五十級三三式三式初 通常彈 常備裝薬 九式時限信管 九式傳火筒</p>	<p>五十級三三式三式初 通常彈 九式三三式機銃 九式三三式機銃 通常彈藥包 九式三三式機銃 通常彈 九式三三式機銃 通常彈藥包</p>
<p>二一九 二一九 二一九 二一九</p>	<p>三〇〇 一〇〇〇 四〇〇〇</p>
<p></p>	<p>一五〇 一五〇 一五〇</p>
<p>二十一日 對空機銃 残り 十名 消磁同日 初霜 三〇〇 送供給ス</p>	<p>十六日 朝霜 供給 二十三日 突風ヨリ 補給</p>

(二) 水雷科 (浜風ナシ)

風

八八式着発信管	二〇〇	二二六初霜へ供給
高張二号電氣火管	二四四	二二六初霜戦斗消耗三九
五型		同日初霜へ三九供給
九六式二十五粒機銃		
通高彈藥包	六九二五	二二六初霜戦斗消耗四四五
信管付		二二六初霜へ六四八
曳眼彈藥包	二七四二	二二六初霜戦斗消耗二二二
信管付		二二六初霜へ一五〇
九三式十三粒機銃		
徹甲彈藥包	一六〇一	二二六初霜戦斗消耗一〇一
		二二六初霜へ一五〇
曳眼彈藥包	七八〇	二二六初霜戦斗消耗三四
		二二六初霜へ七五
普通彈藥包	七五〇	二二六初霜供給



(三) 通信科・航海科・内務科 ナシ (各艦)

雪風	磯風
二式爆雷 <small>(此年大改装) 等分不共)</small>	二式爆雷改一完備 二式爆雷改二完備
一七 二	三七
二二 二九 戦年消耗ニ依リ	二二 二二 戦年消耗ニ依リ 戦年消耗ニ依リ

三機関

(1) 臨戦準備(第一作業)特記事項ナシ(各艦共)  
 (2) 主要機関ノ整備

(1) 機関部

船名	項目	目	作業時ノ状態	人員	時間	進水度
風	十月一日	蒸化器蒸化管掃除	フルネイ旋泊十六節 即時待機中	七	六	一〇〇%
瀟	十月十三日	大気弁検査手入	同 右	二	四	一〇〇%
風	十月十六日	蒸化器蒸化管掃除	横須賀旋泊 第三回待機中	八	六	一〇〇%
風	十月十七日	漏洩部修理	同 右	一〇	五	一〇〇%
磯	十月十七日	二号送水ホシノ扇車修理	フルネイ旋泊十六節 即時待機中	五	一〇	一〇〇%
風	十月十五日	造水装置蒸化器開放検査	同 右	一〇	一〇	一〇〇%
雪	十月十四日	蒸化器開放検査	フルネイ旋泊十六節 即時待機中	一〇	七	一〇〇%
風	十月十四日	「ヒルネ」吸管検査修理	同 右	二	二	一〇〇%

風雪			風磯			風			浪			船名	項目	日	作業時人状態	作業人数	作業進捗	
十月十六日	十月十七日	十月十八日	十月十九日	十月二十日	十月二十一日	十月二十二日	十月二十三日	十月二十四日	十月二十五日	十月二十六日	十月二十七日	十月二十八日						十月二十九日
左舷「サイレン」蒸気管修理	四号送風機總分解検査	二号室炉内煤瓦修理	一号缶内部掃除	前針雜用蒸氣用管及弁修理	二号重油燻燃ポンプ總分解検査	二号注冷ポンプ總分解検査	三号缶外部掃除	三号重油燻燃ポンプ總分解検査	二号重油燻燃ポンプ總分解検査	二号注冷ポンプ總分解検査	三号缶外部掃除	三号重油燻燃ポンプ總分解検査	二号重油燻燃ポンプ總分解検査	二号室内部掃除	横須賀	九	三	一〇〇%
同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	横須賀	九	三	一〇〇%	
六	六	五	一五	三	一〇	四	一五	五	二〇	三	一五	五	二〇	横須賀	九	三	一〇〇%	
二〇	一〇	二〇	一四	四	三	五	一〇	四	八	一〇	二	四	八	横須賀	九	三	一〇〇%	
一〇〇%	一〇〇%	一〇〇%	一〇〇%	一〇〇%	一〇〇%	一〇〇%	一〇〇%	一〇〇%	一〇〇%	一〇〇%	一〇〇%	一〇〇%	一〇〇%	横須賀	九	三	一〇〇%	

(二) 艦部

機自待機  
簿風

航路中 即時待機部	期 向	主機械、型式及數 制式三子丙三型主「ク」 三子乙七型副「ク」 數各二	計 三八一三八
二四節 二八十三八	自十一月一日至十一月三十日		

機名	月日	項目	目	作業時、状態	人員	作業時、数	進捗率
簿風		急修検査	修理	即時待機部	四	三四	一〇〇%

(四) 運気部 (簿風、雪風特記事項ナシ)

機名	月日	項目	目	作業時、状態	人員	作業時、数	進捗率
簿風		急修検査	検査	即時待機部	三	一四	一〇〇%
簿風		急修検査	検査	即時待機部	三	一〇	一〇〇%

(三) 補修部 (簿風、雪風特記事項ナシ)

航路中	期	主機機、制式及數	磯風				
			即時待機(節)	一時待機(%)	二時待機(%)	三時待機(%)	四時待機(%)
一五分待機(%)		制式三ノ丙一七型主「エンジン」三ノ乙一七型巡航「エンジン」數各二	〇	〇	〇	〇	〇
即時待機(節)	自十一月一日至十一月三十日		二六節六一四五	二四節二一一三〇			
計			二八一五				
(時1分)			〇				
(二節以上 又全力)			二四節三三一一三〇				三三一一三〇
碇泊中			〇				〇
(時1分)							
即時待機(%)			一二節六一一三一六節一〇四一三三				一一〇一四六
一五分待機(%)			〇				〇
三〇分待機(%)			一二節一〇一六一二四節一八一一四				一八一三〇
一時待機(%)			一二節一三一二五				一一二一三五
二時待機(%)			〇				〇
(四時待機 以下)							

雪風

主機機、制式及數	期	航海中	即時待機(節)	即時待機(分)	即時待機(分)	三〇分待機(分)	三〇分待機(節)	即時待機(節)	即時待機(分)	三〇分待機(分)	
							二四節一〇六一一 二六節六一三七	一四節一〇六一一 一六節六一三七	二〇節一〇六一一 二二節六一三七	一〇節一〇六一一 一二節六一三七	二〇節一〇六一一 二二節六一三七
三〇分待機(節)	自十一月一日 至十一月三十日	計	三〇分待機(節)	一五分待機(分)	三〇分待機(分)	三〇分待機(分)	二四節一〇六一一 二六節六一三七	一四節一〇六一一 一六節六一三七	二〇節一〇六一一 二二節六一三七	一〇節一〇六一一 一二節六一三七	二〇節一〇六一一 二二節六一三七

四 工 作

- (4) 臨戰準備(第一作業)
- 特記事項ナシ(各艦共)
- (4) 工作機械/整備
- 特記事項ナシ(各艦共)

(二四節以上) (又八全カ)	一時向待機(節)	0	0
碇泊中	即時待機(分)	一六節一四一五九二四節〇一三五	一四一五九
(一時一分)	一分待機(分)	0	0
(四時向待機) 機以下	三十分待機(分)	二四節一四一五九	一四一五九
	一時向待機(分)	一六節一三二二二	一三二二二
	二時向待機(分)	0	0

醫務衛生

第一出征中ノ事項

二天候ノ概要並ニ氣象ノ衛生的影響

本月中晴天ニ。日雨天三日曇天七日正午ニ於ケル最高氣温三一  
 度最低氣温一五度平均二四度最高湿度八五%最低湿度六八%  
 平均七五%最高氣压七六七。最低氣压七五三。耗平均七六。耗十  
 ルモ特ニ衛生ニ影響ヲ及ボセル矣ヲ認メズ

三月日所在及任務行動ノ概要

月日	所在	任務行動ノ概要
自十一月一日 至十一月七日	ブルネイ	船体整備及補給
自十一月八日 至十一月十日	航海中	輸送作戦掩護ノ為
自十一月十一日 至十一月十五日	ブルネイ	補給整備及諸訓練ニ從事
自十一月十六日 至十一月二十日	航海中	艦隊ヲ護衛シ内地ニ向フ



四 出征中ニ於ケル治療品被服糧食飲料水其他衛生ニ關係アル物

品ニ関スル事項並ニ搭載補給ノ概要（一艦分雪風）

(1) 治療品搭載ノ概況 雪風

自十一月二十六日	横須賀	長門ヲ護衛シ二十五日横須賀着補給ニ從事
至十一月二十八日	航海中	母艦ヲ護衛シ吳ニ向フ
自十一月二十八日	吳	船体整備補給ニ從事
至十一月二十九日		
十一月三十日		

月 日	品 名	受 込 先
十一月十八日	スルファミン製剤外七件	第三永川丸病院薬剤部

(2) 被服搭載ノ概況

月 日	品 名	受 込 先
十一月二十五日	作業服外四件	横須賀軍需部
同	任官者下士官軍衣袴外十三件	右 同

(3) 糧食搭載概況

月日	品名	受込先
十月十四日	生野菜外五件	特務艦荒崎
十月二十三日	生牛肉外一件	軍艦大和
十一月二十六日	生野菜外五件	横須賀軍需部
同	冷凍魚外二十件	同右

(4) 飲料水搭載概況

月日	搭載採取別	受込先	数量(噸)
十月十七日	採取	航海中	二五
十月二十日	"	"	二五
十月二十三日	"	"	二〇
十月二十八日	搭載	横須賀港務部	三〇

(5) 酒保物品搭載ノ概況

月日	品名	受入先
十一月二十七日	清酒外六件	横須賀経理部

六 出征中ノ衛生狀況

(1) 受療患者ノ狀況

隊十七駆逐隊	一日平均	現員延数	千比例	新患
雪 風	現員患者	軽業休業	外傷	性病
軍十一月	六〇七	七九七	四六四	一
人	較前増減	①四八七	②〇六六	③三六六
		④三	⑤一	⑥
				⑦
				⑧
				⑨
				⑩
				⑪
				⑫
				⑬
				⑭
				⑮
				⑯
				⑰
				⑱
				⑲
				⑳
				㉑
				㉒
				㉓
				㉔
				㉕
				㉖
				㉗
				㉘
				㉙
				㉚
				㉛
				㉜
				㉝
				㉞
				㉟
				㊱
				㊲
				㊳
				㊴
				㊵
				㊶
				㊷
				㊸
				㊹
				㊺
				㊻
				㊼
				㊽
				㊾
				㊿
				計

七 被服防寒防熱換氣入浴等ノ衛生ニ関スル事項

特記事項ナシ

九 防疫傷病防止其他保健ニ関スル事項

横須賀吳ニ於テ甲上陸許可其他特記事項ナシ

其他特ニ必要ト認ムベキ事項ナシ

七 會計經理  
 一 會計經理 二 關スル令達並ニ報告大要  
 特記事項、ナシ

二 被服糧食用品ノ受拂現況

(一) 被服

十一月四日

防暑衣袴甲外五件 金剛ヨリ浦風  
 格受込之艦ニ配布

十一月二十七日

略靴外十三件 横須賀、軍需部ヨリ受  
 込(除浦風)

(四) 糧食

十一月七日

生糧品(五日分) 葦原島ヨリ受込 (除浦風)

十一月十四日

生糧品(十日分) 荒崎ヨリ受込

十一月二十七日

生糧品 横須賀、軍需部ヨリ毎日受

十一月二十八日

以艦營用品ノ受拂現況  
特記事項ナシ

三十一日分經費ノ出納現況

前月引	裁高	本月受	込高	本月拂	出高	残
軍	一四八、八九七、五七		一四五、二三三、三二	二、九	六、六	六、四
合	計 一四八、八九七、五七		一五五、二二三、三二	二、九	六、六	六、四

備考

十一月二十一日浦風被雷波没、爲心金九万三千六百五十四圓十錢七失